

地方公共団体名	北海道 滝上町
所属部局	まちづくり推進課
担当者名	担当：課長 伴 久
地域の抱える課題	<p>【環境・脱炭素に関する課題】</p> <p>滝上町では、木質バイオマスの活用を中心に据えた地域脱炭素の取り組みを推進し、令和5年度地域脱炭素移行・再エネ推進交付金重点対策加速化事業の採択を受け、取り組みを加速させる計画です。2年目となり、新しい課題が見えてきた中で、木質バイオマス、太陽光発電等を組み合わせた地域の再生可能エネルギー導入を進める必要があります。</p> <p>1. エネルギーの地産地消と自給率の向上</p> <p>CHP バイオマスボイラーの導入は、導入コストが高く、初期投資が大きい。また、運用にあたっては専門的な知識が必要で環境省の交付金を活用し、初期投資を抑えることが必要。また、運用に必要な人材の育成や研修が求められている。</p> <p>また、蓄電池を活用することにより効率的な運用が望まれているものの導入コストと維持費が高く、環境負荷の少ない蓄電池の導入を検討し、災害時のバックアップ電源としての有効性をPRし、地域住民の理解を深める。</p> <p>2. 再生可能エネルギーの効率的な導入</p> <p>太陽光発電は天候に左右されるため、安定した電力供給が難しいことから、太陽光発電とバイオマスボイラーのハイブリッドシステムを構築し、相互補完的にエネルギーを供給する。</p> <p>3. バイオマスエコタウンの整備</p> <p>モデル地区の整備には、議会や町民の皆さまへの説明会等を開催し、バイオマスエコタウンの利点を共有する必要がある。また、モデル地区の成功事例を基に他地域への展開を図る。</p> <p>【同時解決したい地域の課題】</p> <p>滝上町における地域脱炭素の取り組みは、木質バイオマスを核とし、太陽光発電等を組み合わせた総合的なエネルギー戦略が求められ、各種再生可能エネルギーの特徴と課題を理解し、効率的かつ持続可能なエネルギー供給システムの構築を目指すことが重要です。町民の皆さまとの連携を深め、地域全体でのエコタウンづくりを推進していくことで、脱炭素社会の実現に寄与することが期待されています。</p> <p>【キーワード】</p> <p>○木質バイオマスの利活用促進</p>

	<p>○再生可能エネルギーの導入促進</p> <p>○地域内連携の推進</p>
地域のありたい未来	<p>滝上町は、童話村構想に基づき、50年先、100年先を見据えた持続可能なまちづくりをめざし、木質バイオマスを核とした総合的なエネルギー戦略を推進し、再生可能エネルギーの効率的かつ持続可能な供給システムを構築します。町民の皆さまと連携しエコタウンづくりを進め、環境負荷の少ない社会を実現することで、未来に誇れる町をめざします。</p>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・町内主要施設へのバイオマスボイラーの導入 ・小型木質バイオマス CHP 装置の導入 ・木質バイオマスと連動した効率的な太陽光発電設備の導入 ・木質バイオマスを核としたバイオマスエコタウンモデル地区構築
企業に求めたい内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. CHP バイオマスボイラーの導入と運用 高効率な CHP (Combined Heat and Power) バイオマスボイラーの設計等に関する専門技術や導入コストを抑えるためのサポート。CHP の運用に必要な専門知識を持つ人材の育成プログラムの提供。維持管理のための技術サポートと運用効率を高めるためのコンサルティング。 2. 蓄電池の導入と活用 導入コストと維持費を低減するためのソリューション。蓄電池の災害時バックアップ電源としての有効性を高めるための設計と実装。 3. 再生可能エネルギーのハイブリッドシステム 太陽光発電とバイオマスボイラーを統合するハイブリッドシステムの開発と実装。効率的なエネルギー管理システムの提供と最適化技術。 4. バイオマスエコタウンの整備と展開 バイオマスエコタウンのモデル地区の設計と施工。議会への説明会の実施サポート、エコタウンの利点の PR。 <p>本町は、地域脱炭素の取り組みを加速するために、高い専門性を持つ企業の協力を必要としています。企業が提供する技術力と知識により、地域全体のエネルギー戦略が効率的かつ持続可能に推進できることを期待します。</p>